



「コルカタの暑い夏」

理事長 飯降 政彦

初秋の候、日本はようやく涼しくなりました。

今夏日本は、昨年にもまして厳しい猛暑の日々が続きました。「危険な暑さ」「命にかかわる危険な暑さ」という表現がマスコミに登場。ここ、まほろばの本部が位置する三木市よりさほど遠くない兵庫県丹波市では、観測史上初の41℃をこえる気温を観測したとも伝えられました。何と、北海道でも35℃以上の日が続きました。まさに夏の日本は灼熱の列島でした。

日頃より社会福祉法人まほろばの活動にご理解頂き、ご支援頂きます事、誠にありがとうございます。また皆様方の叱咤激励のもと、当法人の職員の皆様方のお働きにより、今日の日を迎えさせて頂いておりますこと、心より感謝申し上げます。

この耐えがたい暑さの中で私が思い出すのは、30年前の6月、インドのコルカタ(カルカッタ)に行った時のこと。コルカタ(当時はまだカルカッタだった)には天理教の教会がある。参拝場が大理石で座るとひんやり気持ちよかった。集まっている人達と懇談。その中で、是非マザーテレサの施設の訪問を薦められ、翌日、タクシーで出向きました。コルカタには、その20年前に一ヶ月滞在したことがあり、貧困状態に圧倒され、思考停止状態を味わったことがありました。状況はあまり変わっていないと聞きながら、マザーテレサのやかたへ向かいしました。タクシーを降りて、案内されてたどり着く。むっとする暑気、臭気、人氣、薄明かった。勿論、エアコンなし。見ると、大勢の人達がずらりと寝ている。病気か、ただ寝ているのか、死を待つ人なのか、スタッフがいるのか、いないのかも分からない。じっと立っていても汗がダラダラ、頭がクラクラ。10分ほどして外に出て、待たせているタクシーのところに歩く。暑い、何と暑い。見ると、建物の影に直射日光をさけて、人が寝ている。野良犬も野良山羊も、そして牛も寝ている。人は皆、枕を並べてピクリともせず仲良くごろ寝。夕方、日が陰るまで、皆このような様が続くと聞いた。この暑さ、蒸し暑さでは、ごろ寝しか、時間の過ごし方がない。よく分かる。命がけのコルカタの夏季。

この地で生涯を、貧者、病者、孤児、難民の救済に生涯を捧げたというマザーテレサ。1979年には、ノーベル平和賞を受賞し、一躍世界中に有名になったこのカトリックの修道女。1997年に87才で出直しなさっているの、私達が訪問したときは、コルカタのどこかにて静養しておられたであろうと、私には想像するしか、知るよしもない。

その後、目にしたマザーテレサの名言集でこんな言葉があった。

“私達一人一人が自分の玄関の前を掃除するだけで全世界はきれいになるでしょう。”

私達のしていることは、大海の一滴にすぎません。だけど私達がやめたら、確実に一滴が減るのです。”

先述した天理教カルカッタ教会の創立者 山添明先生が、日本で知り合ったインド人の知人をたよりに、この地で単身で布教に従事なさっていた。もう60年程前のことである。

先生曰く

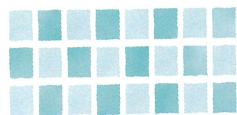
「この絶望的な貧困状態を全体としてとらえると、もう手も足も出ない。呆然と立ちすくんでしまいます。しかし、個々に目をうつすとそれぞれがある。そこに自分が出来ること、何かがあることに気付く。それをコツコツ、一步一步実践することが大切だと思います。ただ根気がこちらにあるかどうかの問題ですね」と。

あれから30年コルカタの生活環境も、インドの経済発展と共に改善し、あの頃とは随分変わったことだろうと思う。

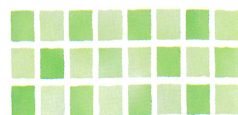
あの時の暑さが今、我々のところにある。今を堪え忍べば良しではなく、地球温暖化の最中、暑さの右肩上がり、いつまで続くのか、自然の災害も、想定外の甚大被害の場合が多い。

人間、人類、遠きも、近きも、互いたてあいたすけあいの心を日頃から一層涵養していきたいものであります。

暑い中、暑苦しいご挨拶で恐縮でした。



夏やさいの季節がきたよ!!



ジリジリと焼け付くような太陽を浴びて、三木光司園の夏野菜たちが収穫期を迎えています。
 昨年にも増して暑く感じますが、毎日元気に野菜の収穫を頑張っています!!
 熱中症対策も万全に、この暑い季節の野菜をお届けします。

ニューフェイスの野菜たち!!



すずなり
マロンちゃん

作業服



果実は小さくてかわいいサイズ。
 ホクホクとクリのような
 甘さが特徴です!

今年のニューフェイスは細くて長いナス!
 柔らかく、甘味があります!
 白長ナスは珍しい?!



収穫したよー!



ソバージュ栽培とは

- 露地栽培で植物を出来るだけ自然に近い状態で栽培する栽培法。
- ソバージュにすることで収穫がしやすい。
- 設備はU字支柱とネットにマルチのみで、初期投資を大きく削減!





枝葉を
傷つけない
ように...

よく腕を
伸ばして



収穫の様子



集中、集中!

出荷のために
袋に詰めるよ



ヘルシエ 段違いのネバトロ!!

- 一般的なオクラよりも大きい!
- けれど、柔らかくて粘りが強い。
- 食物繊維も多く含まれています。

※通常オクラの粘り3倍!食物繊維2倍!

レクリエーション カラオケ大会



暑い中、毎日作業を頑張っているからこそ、楽しみも大事!

古神研修棟喫茶ルームにて、作業班ごとに日程を分けてカラオケを実施しました。初めての試みでしたが、事前に予定と歌いたい曲を決めておいたので、みんな安心して当日を迎えました。くじ引きによる順番で歌うのも楽しかったようです。どんな反応なのかドキドキしましたが、終始リラックスした様子で、他の人の歌を聴いたり、手拍子で盛り上げたりと楽しんでもらえたようです。いつもは滅多に人の前に出ることがないのに、カラオケでは自分の番となると、画面の前にやってきてマイクを手に熱唱してくれました。

「またしたいね!!」という声がそこかしこから聞こえてきました。よっぽど気に入ってくれたのでしょう。毎日頑張ってお仕事している皆さんに、少しでも楽しんでもらえる時間をもってもらえたらとレクリエーションも工夫しています!!

古神グラウンドにてスポーツ大会

5月14日ウェルフェアまほろばと母屋共同で、スポーツ大会を開催しました。

当日、ホームページリニューアルに向けてプロによるドローン撮影などがあり、いつものスポーツ大会とは違うスタートです。ドローンを見るのが初めてのメンバーさんは少し興奮されていました。スポーツ大会なので、それぞれ好きなスポーツや室内余暇活動を行いました。室内では、カラオケ・テーブルゲーム・ダーツ・お楽しみパフェ作りなど楽しまれていました。

母屋は午前中、ウェルフェアまほろばは1日楽しんでスポーツ大会は終了です。ウェルフェアまほろばメンバーさんと職員は、徒歩30分の道のりをゴミ拾いしながら帰ります。楽しい1日でしたね。また明日から頑張って作業しましょう！

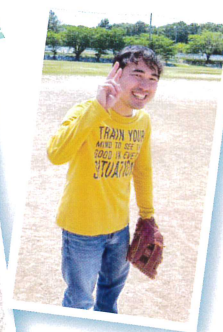
パフェ作り



パン食い競争



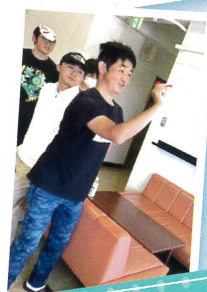
ソフトボール



カラオケ



ダーツ(室内)



・オセロ ・ジエンガ
・テーブルカーリング
など…

屋台

- かき氷
- やき肉丼
- からあげ
- ポテト
- わたがし



ゴミ拾いがんばりました！



夏の健康診断

7月25日午後から健康診断がありました。

まほろば利用者さんは年に2回健康診断を受けて頂いています。公益財団法人加古川総合保険センター様が当法人まで来てくださり、検診をしています。自分の体重が半年前と比べて増えているのか、減っているのか見て欲しいと職員の所へ来る利用者さんもいらっしゃいます。検診には職員が同行しているので安心です。健康に気を付けながら夏を乗り切りましょう！

検診車 /



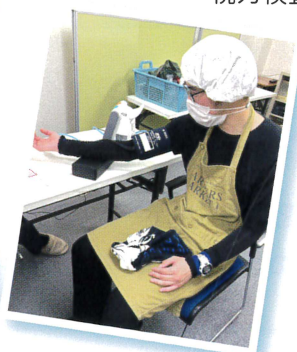
視力検査



聴力検査



レントゲン終了♪



血圧測定



診察を待っています

検査項目

- 身長
- 体重
- 血圧
- 視力
- 尿
- 聴力
- 診察

※事業所によって、
検査項目は変わります。



「まほろばラスク」 販路拡大中！

香ばしさとパリッと食感で人気の「まほろばラスク」大容量でお得に楽しめるこの商品が、販路を広げてさまざな販売先で取り扱われるようになりました♪
見かけた方は、是非一度ご賞味下さい！

新たな 販売先

わくわく広場、めぐみの郷、道の駅みつ、
よかたん、あぐろの湯、湯庵
などなど 随時拡大中！



永年勤続表彰(10年)

10年間あつという間
でした。

周りの方にたくさん助
けられてここまで来る
ことが出来ました。

気が付けば後輩もた

くさん入り、自分が助ける側として仕事を
させて頂くようになりました。

今後も、より良い支援が出来るように精進
してまいります。



ウェルフェアーマほろば
職業指導員：神垣 真美子

ティーチ班ってどんな班？

～自閉症に特化した支援を知ろう～

第1回 ボクのこと、知って欲しいな

三木光司園の中にある、ティーチ班。ボクはこの班でお仕事を頑張っているんだけど、ボクがどんな風に過ごしているかよく知らない人も多いと思う。三木光司園のティーチ班で行っている支援を、シリーズにしてお伝えしていくよ！

まず、今日はボクのことを知ってもらうために大事なポイントをお話するね。

1、ティーチって何？

そもそも、ティーチって何のことかな？



TEACCHとは

『Treatment and Education of Autistic and related Communication-handicapped Children』

の略で、『自閉症及び、それに準ずるコミュニケーション課題を抱える子供向けのケアと教育』という意味。

※TEACCHプログラムは、ASD(自閉スペクトラム症)の当事者とその家族を対象とした生涯支援プログラムのこと

ティーチ班の“ティーチ”は、アメリカのノースカロライナ州で行われているASD(自閉スペクトラム症)の人々を対象とした『TEACCHプログラム』のことで、ボクたちの班はこのプログラムを使った支援がなされているんだ。

次に、ボクたちには色んな特徴(特性)があるんだけど、これもいくつか紹介するよ。ボクたちは予測不能な状態や、先の見通しが立たないことが苦手なんだ。それはね、ASDの特性に大きく関わっているんだ。

2、ASD(自閉スペクトラム症)の特性

①イマジネーションが独特	②コミュニケーションの質の問題	③対人関係を調整する態度の質的な問題
⇒ずっと同じ方法、手順、状態が安心で、こだわってしまう。先の見通しが立っていないと不安。 	⇒言語を使っているけれど、使い方が正しくない。使わなくていいなら使わない。 	⇒孤立、受け身、一方的な人間関係。断れない、指示待ちなど。 



苦手なこと

- 時間や空間の認識
- 多くの人と接する
- 人の動き、役割が気になる
- 何もすることがない
- 初めてのこと(事・物・場所・人)が起こると不安

ボクを感じ方や理解の仕方を分かってもらうために、少しでも説明したけどなんとなく伝わったかな?ボクたちが安心して過ごすためにどんな工夫や配慮があればいいか、に沿った支援をしているのがティーチ班なんだ。次回は少し具体的な例と、“合理的配慮”についてお話すね!

三木光司園のコンサルテーションで
お世話になっている
堀内先生をご紹介します!!

北摂杉の子会コンサルテーション室室長
臨床心理士、公認心理師
兵庫県強度行動障害スーパーバイザー養成事業講師として、
全国で20数カ所の法人へ自閉症支援に関する
スーパーバイザーとして活躍



機関誌に寄せて

私が三木光司園さまに来させていただくようになって、どれくらいになるでしょうか。今では、私が御伺いした時、玄関にスタッフと並んで名前を並べていただいていた、とっても嬉しく思っています。呼んでいただくようになったきっかけは、私の所属する北摂杉の子会で開いていた、強度行動障害スーパーバイザー養成講座という小さなセミナーを春田さん(三木光司園職員)が受講されたことでした。コンサルテーションの依頼を受けた時、私で3人目のコンサルタントと聞き、前任のお二人はお名前の通った方達で、無名な私でよいのかと思いましたが、快く迎え入れてくださり安心しました。

数回来させていただいて、支援の現場を見ながら助言をさせてもらう内、利用者さんがたくさんおられて作業されているのに、作業室がとても静かになっているのにはたと気づきました。どの利用者さんも、一人一人自分の予定を見ながら、自律的に作業やら休憩やらしておられ、ほとんど支援員さんの指示がいらないのです。あの時の感動は今でも忘れられません。利用者さん皆が自立している。これぞ理想的な自閉症スペクトラムの人への支援!そう思いました。このような事業所は、国内を探してもそう多くはないのです。

それから何年かして、県の事業で県内全域の支援者養成の一翼をまかされることとなりました。この事業が始まった時から、どの事業所にも、三木光司園をモデルとして見ていただくようお勧めしています。

いつ訪ねても、門口園長先生の事業への情熱と自ら働く姿を見せて引っ張って行かれる姿、そして自閉症支援の理想を探究される姿には胸を熱くさせられます。

この先も一緒に進んでいけたらと願っております。

北摂杉の子会 コンサルテーション室室長 堀内桂



まずはお気軽に!!
見学随時受付中

メンバーさん大募集中!!

ウェルフェアーマほろば

就労継続支援A型事業所

活動時間	9:00～17:00または16:00
開所日	月曜日～金曜日(週5日～4日勤務)
工賃(時給)	1,052円～(10月より1,116円～)
平均支給額(月)	151,500円
送迎	西神中央駅 ⇄ まほろば
その他	余暇活動や旅行も充実!年2回賞与(寸志)もあります! 製パン・製菓作業など



相談担当の南です。困った事があった時はお気軽に声を掛けて下さい。相談は随時受け付けており、約2カ月に一度、利用者さん全員を対象に状況や困り事を確認させていただく機会も設けています。安心して仕事に取り組んでいただけるよう、作業現場職員と連携しながらサポートさせていただきます!

ご連絡は **0794-82-9457** (担当:南)

三木光司園

生活介護・就労継続支援B型事業所

活動時間	9:00～15:00(平日) 9:00～12:00(土)
開所日	月曜日～土曜日(11日26日・祝日)
工賃(月額)	3,000円～46,000円
送迎	志染駅 ⇄ まほろば
その他	クラブ活動・お花見・お買い物・喫茶店・日帰り旅行・クリスマス忘年会などイベント盛りだくさん! 年2回賞与(寸志)もあります! 野菜・イチゴ・椎茸栽培など



「できた!!」がふえる!
三木光司園では、TEACCHプログラムを導入して20年になります。この取り組みと並行して作業や園での時間を過ごして頂き、自己選択・自己決定・自律的に取り組めるよう促しています。
作業は野菜やイチゴなどの農作業を中心に毎日汗を流しています!また下請けの作業として、車の部品の組み付けなども継続して取り組んでいます。
畑やハウスでの作業は、思いのほか楽しい様子で、自信ややりがいにもつながっているようです。
農福連携の一環として生きがいがいづくりだけでなく、農業分野の新たな担い手として、三木光司園で私たちと一緒に働いてみませんか?

ご連絡は **0794-83-3181** (担当:神吉)

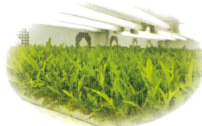
母屋

母屋からのお知らせ

この度、共同募金の配分を受けて送迎車を購入することができました。

就労継続支援B型事業所

活動時間	9:00～16:00(平日) 9:00～12:30(土)
開所日	月曜日～金曜日・土曜日隔週(日・祝休み)
平均工賃(月額)	41,512円(令和6年度実績)
作業	焼き菓子ラッピング・水耕栽培など
就労継続支援A型移行者	7名
送迎	志染駅 ⇄ まほろば
その他	余暇活動や旅行も充実!



焼き菓子ラッピングは全て手作業で行っています。
初めはゆっくりされていた方も、慣れるに従いとても速いスピードで仕上げていきます。
焼き菓子(ラスク)はとても割れやすいお菓子ですが、皆さん上手に取り扱えますよ!

ご連絡は **078-965-3552** (担当:松田)

読者様からの意見を募集しています

皆様のご意見をお寄せ下さい。読者の皆様からのご意見を募集して要望や情報等を共有し、今後の活動や支援等に役立てていきたいと考えております。

社会福祉法人まほろば

- 住所: 〒673-0434 兵庫県三木市別所町小林字仕負谷118-111
- 電話: 0794-82-9457 ●FAX: 0794-82-3784
- 担当: 広報係まで ●HP: <https://mahoroba.or.jp/>

ホームページ

